

日ラグ協発第 19-251 号

2019年8月30日

関東ラグビーフットボール協会

会長 水谷 眞 様

関西ラグビーフットボール協会

会長 坂田 好弘 様

九州ラグビーフットボール協会

会長代行 荻野 順司 様

競技規則の改正(通達)

(公財)日本ラグビーフットボール協会

専務理事 岩渕 健輔



拝啓、平素は日本ラグビーの普及発展につきまして多大なるご尽力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

さて、競技規則につきまして、ワールドラグビーよりこのほど、下記の通り条文改正に関する通達が出されました。日本協会でもこれを受け、ここに通知いたします。貴協会におかれましても、加盟都道府県協会、および、各チームに周知徹底いただけますようよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

ワールドラグビー執行理事会にて、定款に従って、以下、競技規則第3条「チーム」の改正が即日施行にて承認された:

競技規則第3条「チーム」

(一時的交替 - 頭部外傷の評価(以下、HIA)、または、出欠を伴う負傷が発生した後のプレーの再開について)

HIA または出血を伴う負傷が発生した場合、当該プレーヤーが一時的交替となるまで競技は再開できないという主旨のもので、この改正のねらいは、頭部外傷または出血を伴う負傷の疑いがあるプレーヤーが、速やかに評価を受け治療されるようにし、チームが認められているよりも少ない人数でプレーしてしまうリスクを冒さないようにすることである。

改正条文(赤字が改正部分):

一時的交替 - 出血を伴う負傷

25. プレーヤーが出血を伴う負傷をした場合、そのプレーヤーはフィールドオブプレーを離れ、一時的交替が認められる。負傷したプレーヤーは、出血が抑えられたら、および/または、覆われたらただちに、プレーに戻る。プレーヤーが競技区域を出てから 15 分以内(実時間)にフィールドオブプレーに戻ることができない場合、その交替は正式なものとなる。

26. 国際試合では、一時的交替が必要な出血を伴う負傷かどうかをマッチデードクターが判断する。ワールドラグビーが事前に HIA プロセスの使用を承認している試合では、出血を伴う負傷をしたプレーヤーが一時的交替となるまで、競技は再開できない。

一時的交替 - 頭部外傷の評価

27. ワールドラグビーが事前に HIA プロセスの使用を承認している試合では、頭部外傷の評価を受ける必要があるプレーヤーは:

- a. フィールドオブプレーから離れる; および、
- b. 一時的交替を適用される(交替要員がすべて出場してしまっても)。頭部外傷の評価を受ける必要があるプレーヤーが一時的交替となるまで、競技は再開できない。プレーヤーが競技区域を出てから 10 分以内(実時間)にフィールドオブプレーに戻ることができない場合、その交替は正式なものとなる。

以上